

新型コロナウイルスワクチン接種証明書の国内利用向け発行が始まります。

今まで海外渡航予定のある方に限定して発行していた接種証明書が、利用用途に関わらず発行可能となります。

従来の接種証明書等からの変更点

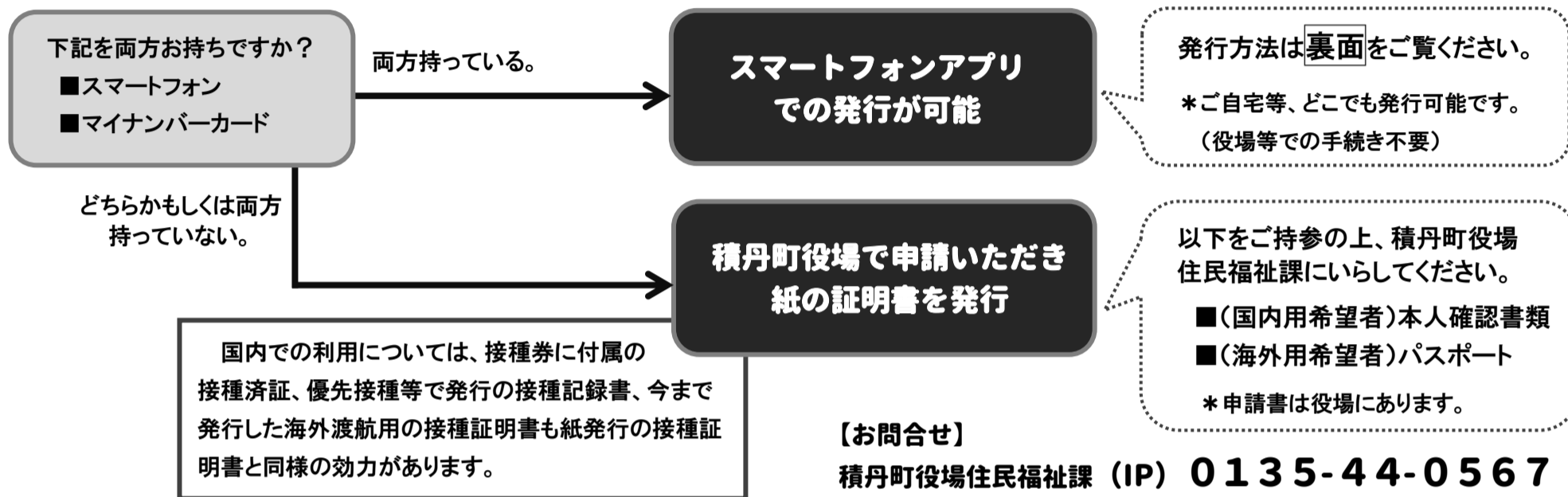
- ※ 海外渡航予定者に限らず、全ての方に発行できます。
- ※ 発行形態が、スマートフォンアプリによる電子証明書と、紙発行の2通りとなります。
- ※ 接種証明書の記載内容に二次元コードが付与します。

【発行開始日】

令和3年12月20日（月）

※この日以前にお手続きをされましても、証明書の発行はできませんので、この日以降にお手続きください。

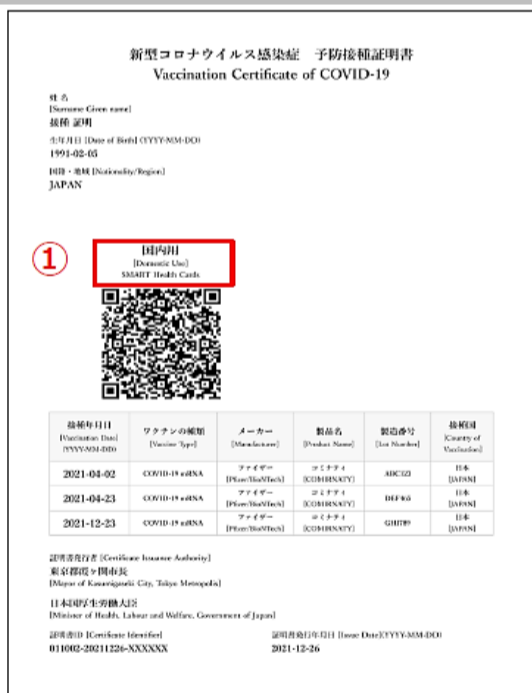
接種証明書取得の流れ



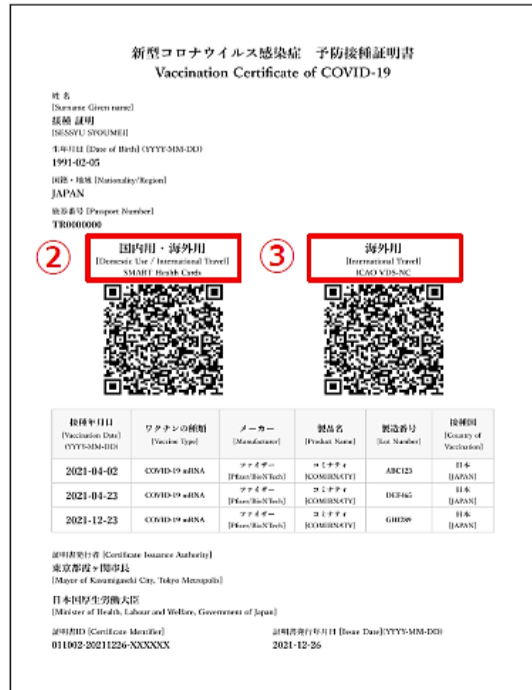
※紙の接種証明書は、接種した当時住民票のあった市区町村にて発行となります。
積丹町以外に住民票を置いている期間に接種した分の証明書につきましては、接種したときに住民票のあった市区町村へお問合せください。

紙で発行する接種証明書の種類について

日本国内用様式



海外用及び日本国内用様式



規格・記載項目の違い

	日本国内用 接種証明書	海外用及び日本国内用 接種証明書
二次元コード規格	1つ ・SMART Health Cards(①)	2つ ・SMART Health Cards(②) ・VDS-NC (ICAO)(③)
人定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姓名(漢字ありローマ字なし) ・ 生年月日 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姓名(漢字ありローマ字あり) ・ 生年月日 ・ 国籍・地域 ・ 旅券番号
接種記録	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接種年月日 ・ ワクチンの種類 ・ メーカー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品名 ・ 製造番号 ・ 接種国
証明主体 その他事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 証明書発行者 ・ 日本国厚生労働大臣 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 証明書ID ・ 証明書発行年月日

※SMART Health Cards規格：民間IT企業の共同プロジェクト「VCI」が策定した健康証明書用の規格。
※VDS-NC規格：国連専門機関の一つ国際民間航空機関(ICAO)が策定した健康証明書用の規格。

※紙の接種証明書の発行をご希望の方は、日本国内用と海外用の2種類から選択できます。ご希望の証明書により、準備いただく書類が異なります。

※海外用証明書をご希望の場合は、日本国内用の証明書も併せて発行されます。

※日本国内での利用については、接種済証や接種記録書も従来通りご利用いただけます。

積丹町役場住民福祉課 令和3年12月15日発行

接種証明書をスマートフォンアプリで発行できます



新型コロナウイルスワクチン接種証明書 (英語名: COVID-19 Vaccination Certificate)

- 2021年12月20日からApp Store及びGoogle Playで公開されています。
- 日本政府公式の新型コロナウイルスワクチン接種証明書アプリです。
- 日本国内用、海外用の接種証明書をアプリで発行できます。



利用手順 1

こちらをご用意ください

スマートフォン

- マイナンバーカードが読み取れる端末 (NFC Type B 対応端末)
- iOS 13.7以上
- Android OS 8.0以上

そのほか必要なもの

- マイナンバーカードと暗証番号4桁 (カード受取の際に設定した券面入力補助用の暗証番号)
- (海外用のみ) パスポート

利用手順 2

スマホでアプリをインストール

こちらの二次元コードからダウンロード



App Store (iOS)



Google Play (Android)

アプリの情報については、
デジタル庁のウェブサイトでご案内しています

<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinacert>



新型コロナウイルスワクチン接種証明書アプリの利用の流れ

接種証明書の発行(国内用の例)

接種証明書の利用

用途の選択

マイナンバーカードの読み取り

請求先の選択

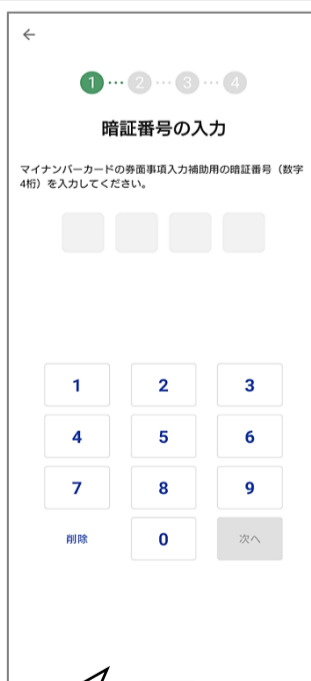
記録の確認

一覧

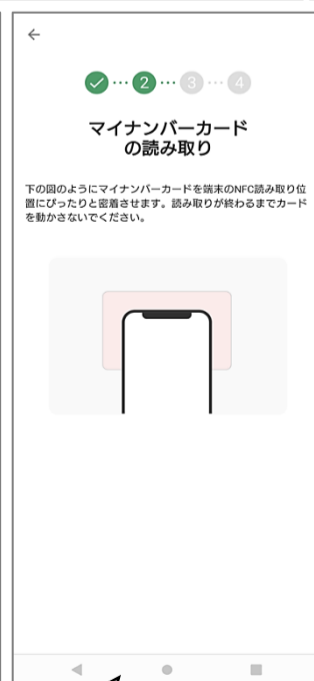
詳細



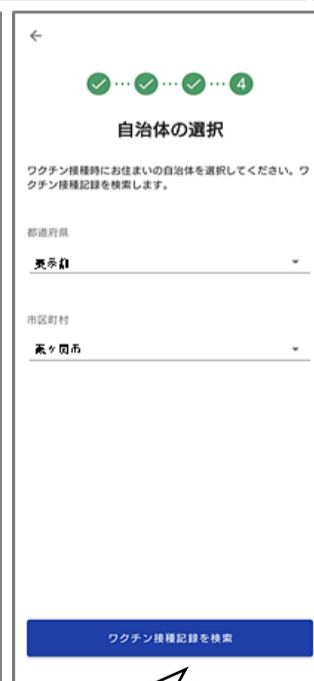
日本国内用か海外用のどちらを発行するか選択します。



マイナンバーカードを受け取った際に設定した、4桁の暗証番号を入力します。



スマートフォンにマイナンバーカードをぴったりと密着させて読み取ります。機種によって、密着させる場所が違うのでご注意ください。



接種時に住民票のあった市区町村を選択してください。1回目と2回目の接種を行う間に引っ越ししている方は、それぞれの市区町村が発行します。



内容が正しいかご確認ください。実際の接種と内容が異なる場合は、市区町村の窓口までお問い合わせください。



一度発行すれば、アプリを起動するだけでいつでもどこでも接種証明書を表示できます。

